

我的故乡是福岛县会津地方之中的一个城市。来到这里的话，大家能看到赤色牛的立体乡土玩具。这红色的牛我们称呼“赤べこ（akabeko）”，“べこ”是牛的东北方言。

关于红牛主要有两个传说。

第一个是表现很能干、气力很大的故事。很久以前在一座寺庙里决定建一座佛堂。为了建造需要很多木材。人们辛苦地搬运木材的时候，不知从哪里来的牛群帮助他们。搬木材对牛来说也是一个很辛苦的活儿，他们之中干到最后就是红牛。

第二个是作为灵兽的故事。起源追溯到平安时代，有驱除瘟疫的传说。后来江户时代又流行天花的时候，家里有红牛玩具的孩子，瘟疫就没有那么严重。红牛玩具身上有黑色斑点。红牛的红色表现是从中国传来的避邪的意思，黑色斑点是天花。听那时代人说疮疮神喜欢红色，就是说把红牛玩具当做孩子们的替身。大家还记得吗？去年新冠疫情流行的时候，“阿玛比埃”受到注目。但是它的起源没有红牛早。

红牛帮助建造的佛堂在爷爷和我家之间的地方。坐车通过那个地点的时候，爷爷常跟我说好好拜虚空藏菩萨。虚空藏菩萨是属牛的本命，爷爷和我属牛的。以后我回老家时尽量去那座佛堂拜神。我今年得了病，但是无碍。我的运气大概很好。我觉得都是神的保佑。

赤牛

<https://www.thetigerhood.com/japanese-folk-toys/>



阿玛比埃

<https://zh.m.wikipedia.org/wiki/%E9%98%BF%E7%8E%9B%E6%AF%94%E5%9F%83>



私の故郷は福島県会津地方の一都市です。ここへ来たら、皆さんは立体的な赤い牛の郷土玩具を目にすることができるでしょう。この赤い色の牛は私たちの言葉で“赤べこ”と言います。“べこ”とは東北地方の言葉で牛のことです。

赤べこについては主に二つの言い伝えがあります。

一つは赤べこが非常に働き者で力が強い事を表している物語です。昔々のことあるお寺の境内に一つのお堂を建てる事になりました。これを作るためにはとても多くの木材が必要でした。人々が苦労して木材を運んでいる時、どこからともなく牛の群れがやってきて人々を助けてくれました。木材を運ぶことは牛達にとってもきつい仕事でした。そんな中でも最後まで働いたのは赤い牛だったそうです。

二つ目は神獣としてのお話です。時を遡ること平安時代、疫病を退散させたという言い伝えがあります。その後江戸時代にもまた天然痘が流行ったことがありました。その時に赤べこのおもちゃがあった家の子供は疫病の具合がさほど悪くならず済んだということです。赤べこの玩具の体には黒い斑点が描かれています。赤べこの赤い色は中国から伝来した魔除の意味を持ち、黒い斑点は天然痘を表しています。その当時の人々によれば疱瘡神は赤い色を好むのだそうで、赤べこのおもちゃを子供の身代わりとしたのでしょう。皆さんは覚えているでしょうか？去年新型ウイルスが流行った時に“アマビエ”が注目を集めましたね。しかし、その起源は赤べこほど早くないのですよ。

赤べこが建造を手伝ったお堂は祖父と私の家の中間地点にあります。車でここを通り過ぎる時、祖父はいつも私に虚空蔵様によくお参りしなさいと言いました。虚空蔵菩薩は丑年の人の御本尊で、祖父も私も丑年でした。その後私は実家に戻った時にはできるだけお参りに行っています。私は今年病気をしましたが、大した事にはなりませんでした。私は大抵運がいい方です。これはきっと仏様の御加護なのだと思います。